



2020年5月7日

各位

会社名 株式会社フライングガーデン
代表者名 代表取締役社長 野沢八千万
(JASDAQ・コード 3317)
問合せ先 取締役財務部長 片柳 紀之
(TEL: 0285-30-4129)

特別損失の計上及び2020年3月期業績予想と実績値の差異に関するお知らせ

当社は、2020年3月期第4四半期累計期間において特別損失を計上し、また、2020年1月14日に公表いたしました2020年3月期の通期業績予想と実績値との間に差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

減損損失

第4四半期におきまして「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、保有する固定資産について将来の回収可能性を検討した結果、将来キャッシュ・フローがマイナスと見込まれる9店舗につきまして56百万円の減損損失を計上いたします。

2. 業績予想と実績値の差異

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	7,235	194	220	190	131.46
実績数値 (B)	7,031	105	144	91	63.55
増減額 (B - A)	△204	△89	△76	△99	—
増減率 (%)	△2.8	△45.5	△34.1	△51.7	—
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	7,321	295	327	275	190.75

3. 通期業績予想との差異の理由

2020年2月以降の新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、外出自粛の影響により売上高が減少し、前回業績予想を下回ることとなりました。営業利益、経常利益につきましても、同様の理由から前回業績予想を下回ることとなりました。

さらに上記特別損失56百万円を計上したことによるものであります。

以上